



おおせどつうしん

大世渡通信 第65号

(2024年12月)

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■■

◆山下達郎さんのコンサートに行ってきました！◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第65号をお送りいたします。

さて、先日、広島文化学園 HBG ホールで行われました山下達郎さんのコンサートに一人で行ってきました。私は昔から様々な音楽を聴くことが好きで、邦楽に関して私の中で山下達郎さんは上位に入り、それこそ、学生時代から今でもずっと聴いています。

山下達郎さんと言えば、クリスマスシーズンに毎年のように音楽チャートに入っていた名曲『クリスマス・イブ』が有名ですが、私は山下達郎さんが若かりし頃の曲の方がずっと好きで、アルバムで言えば2枚目、3枚目あたりが特に気に入ります。

私自身、山下達郎さんのコンサートに行くのは初めてでした。ネットでたまたま今回のコンサートを見つけ、チケットを購入。私の席は比較的前の方で前から10番目くらいでした。

コンサートが始まって驚いたのが、71歳とは思えないほどの歌の上手さと声量です。本当にびっくりしました。途中、アカペラでも歌ってくれましたが、本当にすごかったです。また、私の好きな昔の曲もやってくれまして、途中からはノリノリの71歳。歌と歌の間には軽快なトークが炸裂しており、最後まで3時間近くノンストップでした。

71歳でなぜこれほど声が出るのか。山下達郎さんがその理由を話してくれました。実は山下達郎さんはコロナ禍で罹患したのをきっかけにお酒をやめ、そこから飲んでいないようです。すると、声が出るようになり、ご本人は20代のときより出ているとおっしゃっていました。

断酒によってここまで声が蘇ることもすごいのですが、今回、私がしみじみすごいなあと思ったのが、この年齢になってなお現役であり、それはつまり、50年近くずっと同じことをやり続けているということです。好きじゃないとここまで長くはできないと思いましたし、そういうところにすごく憧れるなあと思いました。

読者の皆様の中で、山下達郎ファンの方はいらっしゃいますでしょうか？

◆編集後記◆

半年前から娘(中1)が「右膝が痛い」と言うようになりました。今から2ヶ月前に一度、病院へ。すると「ただの成長痛です」とのこと。1ヶ月経っても痛みが引かず、別の病院へ。すると、「これは大変だ。膝に腫瘍が」と言われ「えーーーっ！！」とびっくり。すぐに広島大学病院を紹介してもらい、10日後に検査しに行くことに。その間、妻はすごく落ち込んでいましたが、大学病院での検査の結果、悪性の腫瘍などではなく何の心配もないと。治療の必要もなく、妻も私も安堵しました。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが 082-250-8883 までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】

■名前: 大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日: 1979年1月18日

■血液型: O型 ■出身地: 広島県呉市 ■趣味: 料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成: 好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(15歳)、天真爛漫な娘(12歳)

【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ
grab luck(グラブルック)のインスタはこちら！



@GRAB_LUCK